

# 議題 1

## 青少年交流事業の開催について（報告）

- |   |                                   |   |
|---|-----------------------------------|---|
| 1 | 「青少年国際平和未来会議2019ヒロシマ(第15回)」事業概要   | 3 |
| 2 | 「2019広島市・大邱広域市青少年交流事業(第18回)」事業概要  | 4 |
| 3 | 「令和元年度広島・長崎市児童生徒平和のつどい(第42回)」事業概要 | 5 |

## 「青少年国際平和未来会議2019ヒロシマ（第15回）」事業概要

### 1 目的

広島市の姉妹・友好都市等世界の国々の青少年と本市の青少年が互いに世界平和について考え、意見を交換し合うことにより、友情と相互理解を深める。また、広く世界の国々の青少年に核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を願う「ヒロシマの心」を伝え、次代を担う青少年の世界平和への意識を高めることにより、グローバル人材の育成を図る。

### 2 主催

青少年国際平和未来会議2019ヒロシマ実行委員会

〔構成：広島市、広島市教育委員会、（一社）広島国際青少年協会、（公財）広島平和文化センターほか〕

### 3 期間

令和元年8月4日（日）～8月12日（月）〔8泊9日〕

### 4 開催場所

広島市及びその周辺

### 5 参加者

広島市 22名〔指導者3名、青少年19名〕

姉妹・友好都市等12都市 30名〔指導者6名、青少年24名 うち5名は『青少年「平和と交流」支援事業\*〕参加者〕

ボルゴグラード、サンクトペテルブルグ（ロシア）、ハノーバー（ドイツ）、重慶、成都（中国）

大邱（韓国）、バンコク（タイ）、ベローナ（イタリア）、グリノー（フランス）、イーペル（ベルギー）

モンテニパ（フィリピン）、テヘラン（イラン）

※ 本事業は、（公財）広島平和文化センター平和首長会議・2020ビジョン推進課が実施する『青少年「平和と交流」支援事業』と連携して実施し、平和首長会議の概要説明や加盟都市の取組紹介等もプログラムの一部に組み入れる。

### 6 主な日程

日付	活動内容	宿泊
8月4日（日）	集合 海外都市参加者広島到着（出迎え）	国際青年会館
8月5日（月）	オリエンテーション、平和記念資料館見学 グループ別フィールドワーク 各都市プレゼンテーションの練習、伝承者の講話、歓迎会	
8月6日（火）	平和記念式典参列、開会行事（各都市プレゼンテーション、原爆詩朗読ほか）	
8月7日（水）	平和首長会議概要説明・取組紹介、厳島神社参拝・散策	
8月8日（木）	グループ討論、上田流和風堂訪問	ホームステイ
8月9日（金）	グループ討論、学校訪問（基町高校・舟入高校にて体験活動等）	ホームステイ
8月10日（土）	グループ討論、全体討論、盆踊り体験	国際青年会館
8月11日（日）	全体討論、ヒロシマアピール作成、閉会式、さよならパーティ	
8月12日（月）	海外都市参加者広島出発（見送り）	

### 7 研修会等

事前研修会 ① 6月9日（日） ② 6月16日（日） ③ 6月23日（日） ④ 7月7日（日） ⑤ 7月21日（日）

事後研修会 参加各都市とのWeb会議（年度内に複数回を予定）

事業報告会 11月17日（日）「国際フェスタ2019」にて（広島国際会議場）

### 8 新たな取組

(1) 昨年度11月にランチ（未来会議での活動経験をベースに平和について考え、行動する青少年の組織）を設置した。今年度からは、このランチを活用し、未来会議及び事後活動の充実に取り組む。

- ・過去の参加者であるランチのメンバーの意見を未来会議のプログラム編成の際に反映。
- ・事前研修会において、ランチのメンバーによる過去の体験談を発表する場を設定。
- ・ランチのメンバーを未来会議の運営のサポート役として活用。

(2) 世界平和のために共に行動する仲間づくりに向けた事後活動の一環として、参加者が所属する学校で、それぞれ報告会を行う。

## 「2019 広島市・大邱広域市青少年交流事業（第18回）」 事業概要

### 1 目的

広島市の姉妹都市である韓国大邱広域市を訪問し、生活を共にしながら国際交流を行うことにより、本市と大邱広域市の青少年の相互の友情を深めるとともに、青少年の世界平和への意識を高める。

### 2 主催

広島市・大邱広域市青少年交流事業実行委員会

（構成：広島県日韓親善協会、広島市教育委員会、広島ユネスコ協会、NPO 法人友愛アカデミー）

### 3 派遣期間

令和元年7月25日（木）～7月29日（月）（4泊5日）

### 4 開催場所

大韓民国 大邱広域市

### 5 参加者

広島市 19名 [指導者3名、青少年16名（中学生、高校生）]

大邱広域市 22名 [指導者6名、青少年16名（中学生、高校生）]

### 6 主な日程

日 時		内 容	宿 泊
7月25日(木)	午前	出発式 広島駅→博多駅→福岡空港→釜山空港	青少年修練院
	午後	歓迎夕食会	
7月26日(金)	午前	森チャレンジ体験（アスレチック） 伝統文化体験（チマチョゴリ、茶道など）	ホームステイ
	午後	ホームステイ対面式	
7月27日(土)	終日	ホームステイ	ホームステイ
7月28日(日)	午前	ホームステイ、班別活動（意見交換）	青少年修練院
	午後	市内散策、交流活動、送別パーティー	
7月29日(月)	午前	大邱空港へ	
	午後	大邱空港→福岡空港→博多駅→広島駅	

### 7 研修会等

結団式・事前研修会 ①6月9日（日）②6月23日（日）③7月7日（日）④7月21日（日）

解団式・事後研修会 8月1日（木）

事業報告会 11月17日（日）「国際フェスタ2019」にて（広島国際会議場）

### 8 新たな取組

- 事前研修において、過去の参加者をボランティア指導者として活用することで、研修の充実を図るとともに、過去の参加者にとっての事後活動の機会とする。
- 世界平和のために共に行動する仲間づくりに向けた事後活動の一環として、参加者が所属する学校で、それぞれ参加報告会を行う。

「令和元年度広島・長崎市児童生徒平和のつどい（第42回）」事業概要

1 目的

広島・長崎両市の児童生徒が交互に訪問し合い、平和学習を通じて平和意識の高揚を図るとともに、世界恒久平和の実現に貢献する意欲と態度を育む。また、集団生活や体験学習を通じて、友情と親睦を深めるとともに、自主性や社会性を育てる。さらに、青少年リーダーとしての指導力や実践力を養う。

2 主催

広島市教育委員会（青少年育成部育成課）

広島・長崎市児童生徒平和のつどい実行委員会

〔広島市子ども会連合会（担当：西区子ども会連合会）、広島市教育委員会〕

3 開催期間

令和元年8月23日（金）～8月25日（日） 2泊3日

4 開催地

広島市

（宿泊地：広島市青少年野外活動センター 広島市安佐北区安佐町小河内 5135）

5 参加者

広島市子ども会連合会（担当：西区子ども会連合会）

43名〔指導者16名（大人：10名、高校生：6名）、児童生徒27名（小学生：17名、中学生（リーダー）：10名）〕

長崎市子ども会育成連合会

34名〔指導者8名、児童生徒26名〕

6 主な日程

月 日	曜日	内 容	宿泊場所
8月23日	（金）	入所式、オリエンテーション、歓迎セレモニー 等	広島市青少年野外活動センター
8月24日	（土）	平和学習（献花、折鶴奉納、平和記念資料館見学 等） 市内散策、キャンプファイヤー 等	広島市青少年野外活動センター
8月25日	（日）	お別れセレモニー、解散式 等	

7 研修会等

月 日	曜日	内 容	場 所
7月13日	（土）	【事前研修会】 結団式、事業説明、平和学習、グループづくり 等	西区地域福祉センター
9月1日	（日）	【事後研修】 活動の振り返り、感想文提出 等	西区地域福祉センター

8 新たな取組

本事業を通して学んだこと、感じたことを他の子どもたちに伝えるため、子ども会の文化祭で参加児童生徒による事業報告を行う（11月10日実施予定）。